

日本教育福祉学会（JSEW）ニュースレター 第30号

2024年1月27日

編集・発行：日本教育福祉学会事務局

この度の震災で犠牲になられた方々に深く哀悼の意を表すとともに、被災された皆さま方に対しお見舞いを申し上げます。また、被災地域の会員の皆さまにおかれましては、今なお不自由な生活を強いられていると存じます。一日も早く復旧・復興がなされますことを、心よりお祈り申し上げます。今年も皆さまのお力で本学会の活動を盛り立てていただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。さて、ニュースレター第30号では、第13回研究大会 第2報をお伝えいたします。

第13回研究大会のお知らせ（第2報）

日 程 2024年2月25日（日）

場 所 小山台会館 〒142-0062 東京都品川区小山4丁目1-1-2
最寄駅 東急目黒線 武蔵小山駅西口より徒歩3分

実行委員長 茶山一郎（東京都立小山台高等学校）

参加費 （2月20日までの事前登録） 2000円

（2月21日以降の登録、当日参加） 3000円

午前の部 研究報告

9:40~12:20 研究報告

司会 坂口克彦（東京都立墨田川高等学校）

西 敏郎（足利短期大学）

「高齢者雇用における現役社員への教育のあり方に関する研究」

武田和久（琉球大学）、梶原隆之（文京学院大学）

「視覚障害のある学生への合理的配慮-支援のための対話と葛藤-」

市橋真奈美・常陰則之（関西福祉大学）

「散歩活動の環境構成に関する保育者の実践知の特質」

田中 謙（日本大学）

「人文社会科学系大学1年生におけるヤングケアラーに関する研究」

小野寺哲夫（東京保健医療専門職大学）

「インクルーシブ社会のモノづくりをシミュレーションするゲーム教材の試作

— 障害者就労支援施設の薪生産システムを題材に —

青柳修平（TRINITY SOLUTION）

「大学生における映像制作を通じた「他者」理解への試み

～「インクルーシブファッション」のドキュメンタリー制作を通して～

浅野麻由（国際ファッション専門職大学）

「保護者が子どもの発達障害を受容した後の心理的变化と葛藤」

日隈美代子（静岡産業大学）、中澤幸子（名寄市立大学）

「卒業後につながる高校の歯と口の健康づくり」

糸園容子（東京都立第四商業高等学校）

13:20～13:35 総会

13:35～13:55 演奏

午後の部 シンポジウム

14:00～16:30 シンポジウム

「現代社会に求められる教育福祉の理念と展開 ～特に地域の教育力に着目して～」

企画 梶原隆之（文京学院大学）
柳澤孝主（東京保健医療専門職大学）
柄田 毅（文京学院大学）

司会 山村 豊（桜美林大学）

「『教育福祉』の意味～概念的・理論的整理を通して」

梶原隆之（文京学院大学）

「地域社会における教育福祉の実践」

マッカイ瑞穂（まごころグループ）

「スクールソーシャルワークと教育福祉」

前嶋 元（東京立正短期大学）

研究大会終了後、武蔵小山駅周辺で情報交換会を開催いたします（会費：5000円）。

研究大会に参加される方は、事前にお申込みをお願いいたします。2月20日までの申込は事前登録で、参加費2000円とお得です。2月21日以降の申込は当日申込と同じ3000円となります。いずれも当日受付にてお支払いください。

- (1) 学会ホームページ「申込・問合せ」にあります「2. 大会・例会参加申込」からお手続きください。
- (2) 学会事務局へのメールでも参加申込を受け付けます。その場合は、件名を「第13回研究大会参加申込」としていただき、お名前、ご所属、メールアドレス、緊急連絡先（電話番号等）をお知らせください。

研究大会の後、情報交換会を予定しています。研究大会の話題の他、参加者間の情報交換等の機会としています。参加をご希望の場合、大会への参加申込みに合わせてお申し込みください。

日本教育福祉学会 事務局

〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保 1196

文京学院大学ふじみ野キャンパス 柄田研究室内

ホームページ <http://jsew.sakura.ne.jp/>

Eメール jsew@jsew.sakura.ne.jp